

## 評価基準及び配点

評価項目		評価ポイント	配点
実施体制	①業務実施体制及び実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提案内容を実施できる人員・体制が確保されているか。</li> <li>・ 本事業に対応できる十分な類似業務の実績と成果があるか。</li> </ul>	20
	②提案内容の的確性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提案内容が本事業の趣旨に整合しているか。</li> <li>・ 本協議会の示した業務内容についての的確な提案がなされているか。</li> </ul>	20
企画提案	③提案内容の独創性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提案内容に独自性があり、新たな視点からの工夫があるか。</li> <li>・ 小学生の文化財への関心や理解が深まる提案内容となっているか。</li> </ul>	30
	④提案内容の実現性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施方法等が具体的で、実現性があるか。</li> <li>・ 実施に無理のない実現可能なスケジュールが組まれているか。</li> </ul>	20
費用	⑤費用の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経費の積算の説明がなされ、費用対効果に配慮するなど妥当な経費が算定されているか。</li> </ul>	10
合 計 点			100

### ※採点の基準

区 分		特 に 優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
配点	10点	10点	8点	5点	2点	0点
	20点	20点	16点	10点	4点	0点
	30点	30点	24点	15点	6点	0点

### 提案者の順位の決定方法

- 1 評価委員1名あたり100点満点、合計400点満点で、各委員の採点の合計点が最も高い者を契約候補者とする。なお、各委員の採点の合計点で240点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た提案者の中から契約候補者を選定する。
- 2 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
  - (1) 評価項目③が高い者を上位とする。
  - (2) (1)も同点の場合は、評価項目②の高い者を上位とする。
  - (3) (2)も同点の場合は、評価項目④の高い者を上位とする。
  - (4) (3)も同点の場合は、再度評価委員から意見を聴き順位を決定する。